シンポジウム

を技術の英知・絆の成果

科学技術振興機構(JST)は、科学技術によるイノベーションの創造を推進する中核 機関です。このたび、JST復興促進センターが行ってきた復興促進プログラムのさま ざまな成果を分かりやすく発表、展示し、これからの復興イノベーションを考えるシ ンポジウムを開催します。

参加費: 無

交流会のみ会費 3,000円

事前申込が必要です

平成26年7月31日 12:00~18:45

シンポジウム 13:00~17:05 成果展示 12:00~16:00

交流会

 $17:15 \sim 18:45$

会 場

ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING 4階 メトロポリタンホール

(岩手県盛岡市盛岡駅前北通2番27号)

基調講演

復興イノベーションと産学連携|

満博氏 (明星大学経済学部常勤教授、一橋大学名誉教授)

一般、学生、企業や、研究機関、自治体など、 どなたでも参加できます。

200名(予定)









般社団法人 東北経済連合会

■後援(予定)

文部科学省、復興庁、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県、盛岡市、全国地方新聞社連合会、岩手日報社

問い合わせ先

独立行政法人科学技術振興機構 JST復興促進センター

TEL: 022-395-5712 FAX: 022-395-5830 E-mail: fukkou@jst.go.jp 担当: 大竹、田原

ホームページ

http://www.jst.go.jp/fukkou/

科学技術振興機構(JST)では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災からの復興促進を 目的に、平成24年4月に、JST復興促進センターの事務所を盛岡、仙台、郡山に開設し、被 災地域企業が取り組む産学共同研究等を支援する復興促進プログラムを推し進めてきました。

そこで、平成24年度以降、JST復興促進センターが行ってきた復興促進プログラムのさ まざまな取り組みや成果を紹介し、事業関係者を始め、被災地の皆さまに広く知っていただくため のシンポジウムを盛岡市で開催いたします。

また、会場には展示スペースを併設し、目に見える、あるいは体験できる形式で、事業の成果を 分かりやすく解説いたします。

シンポジウム 13:00~17:05 会場:メトロポリタンホール東西 (敬称略) 13:00 主催者挨拶 独立行政法人科学技術振興機構 13:05 来賓挨拶 文部科学省 復興庁 (予定) 岩手県 一般社団法人 東北経済連合会 13:25 基調講演 「復興イノベーションと産学連携」 関 満博 (明星大学経済学部常勤教授、一橋大学名誉教授) 14:25 休憩 14:45 JST復興促進プログラムの成果報告 寺沢 計二 (JST復興促進センター長) 15:00 JST復興促進プログラムにおける成果事例の発表 「鉄と炭を利用した牡蠣養殖技術の開発」 岩手県事例① 三陸やまだ漁協、石井商事(株)、(株)ホップス、群馬工業高等専門学校 「救急用点滴スタンドレス輸液装置の開発」 岩手県事例② (株)アイカムス・ラボ、(有)UNO、岩手大学、岩手医科大学 「高価なレアメタルの代替品となる安価なアモルファス鉄粉の開発」 青森県事例 ハード工業(有)、東北大学、岩手大学 **16:00** パネルディスカッション 「東北の力、さらなる未来へ!」 モデレータ : 小野寺純治 (岩手大学 地域連携推進機構地域連携部門長・教授) コメンテータ : 末村 祐子 (復興庁岩手復興局復興推進官・大阪経済大学客員教授) パネリスト : 市田 淳治 (地方独立行政法人青森県産業技術センター 理事兼工業総合研究所長) 及川久仁子 (及源鋳造株式会社 代表取締役) 佐々 隆裕 (公益財団法人釜石·大槌地域産業育成センター 専務理事) 武輪 俊彦 (武輪水産株式会社 代表取締役社長) (五十音順) 17:00 閉会挨拶 独立行政法人科学技術振興機構 17:05 シンポジウム閉会 12:00~16:00 成果展示 会場:メトロポリタンホール南 17:15~18:45 交流会 会場:メトロポリタンホール南 ※プログラムは変更になる場合があります。

シンポジウム

-科学技術の英知・絆の成果- in 盛岡

申込方法

■FAXの場合

下記の参加申込用紙に必要事項をご記 入のうえ、申込先に送信してください。

■E-mail の場合

電子メールにて、送信タイトル「復興シ ンポ (盛岡)参加希望」とご記入のうえ、 本文にお名前、所属(会社名、学校名 等及び部署名・役職、学年等)、住所、 電話番号、E-mailアドレス、交流会の 出欠をご記入いただき申込先に送信し てください。

■申込〆切り

平成26年7月28日(月) (定員に達し次第、〆切りとさせていた だきます)

FAX: 022-395-5830 E-mail: fukkou@jst.go.jp 申込先

シンポジウム 未来を削る東北の刀」 IN 盛岡 参加申込用紙						
フ	リガナ	-				
お	名	前				
会 社 名 (学 校 名) 部署名·役職(学年)						
ご	住	所	-		E-mailアドレス	
電話番号	클		FAX番号	交流会出欠	出席	· 欠席